

母の更衣 2024年1月12日



毎日、その日着用する服を母と準備。私がズボンを足（膝まで）に入れ介助して、母が立ちあがりズボンを履く。



膝折れして尻餅つかないように椅子の前で行う。パンツ、肌着、上着と順序良くはく。これに椎骨骨折対応の
コルセットをはめる。頻尿の母はこれを一日15回以上くり返す。そのために、すべりのよい衣服を選択する。
「おむつは嫌。」とがんばる母。特に冬は大変、肌着は滑りが悪い。

母の体調悪いユーウツは絶えない



・1月11日、母の声が弱弱しい。耳も聞こえないという。ちょうど往診医の診察あり。脳の異常はなしとのこと、様子を見る。老衰は徐々に忍び込む。私は中耳炎などを疑ったが痛みや発熱ないので、昨日の冷え込み及び不眠が原因と考え、温かくして寝るように環境を整える。

・母は夏目漱石のようなポーズをとり、ユーウツそうである。私が耳を冷やさないように毛糸の帽子をすすめたが、頭の大きい母は嫌がり、マフラーをしている。その後、少し改善する。

服薬カレンダーは2枚で2週間分ありますよ



・薬がなくなったので至急処方が必要と、往診医からの連絡。訪問看護師さんが連絡したようである。

・服薬カレンダーは2枚で2週間分準備しており、2枚目を見るときちんと薬があった。

・母も目の前に見えなければ「ない」と判断するので、周囲の者も、「2枚で2週間分ありますよ」と知っておく必要がある。在宅では複数枚のカレンダーが使用されることがある（病院では考えられないが・・・）